

→ 郡山地方 本域消防組合から

山林からの出火防止

この時季は空気が乾燥し、ちょっ とした不注意で、たき火などから燃 え広がってしまう場合があります。

次の事項を確認し、一人一人が、 火気の取り扱いに注意しましょう。 ②火災予防のための注意点

- ・たき火をしない。
- ・たばこの投げ捨てはしない。
- ・強風時および乾燥時には、火気の取り扱いに十分注意する。
- ・火気の使用中はその場を離れず、 完全に消火する。
- ■郡山消防本部予防課
- **2**024-923-1878

救命講習のご案内

急な病気や事故の時、救命にはその場に居合わせた方々の適切な応急 手当が大切です。

消防署では、管内にお住まい、またはお勤めの方を対象に、心肺蘇生法やAEDの使い方などの救命講習を開いています。

大切な人や家族の命を守るため、 知識と技術を身に付けましょう。

受講を希望される方は、消防署に お問い合わせください。

開催日時については、郡山地方 広域消防組合ウェブサイト(http:// www.shobo.koriyama.fukushima. jp/)でご覧になれます。

- ₿郡山消防署救急係
- **☎**024-923-1469
- ❸田村消防署救急係
- **2**0247-82-1200
- ₿町民生活課
- **2**72-6933

土砂災害の注意点

- ●最近では、山林や丘陵地の開発により、住宅地などでも土砂災害が増える傾向にあります。日頃から地域ぐるみで危険な箇所など確認しておき、長雨、大雨の降りやすい梅雨や台風の時期は、特に注意しましょう。
- ●土砂災害は、雨が原因で起こるため、梅雨や台風の時期に多く発生します。特に長雨や大雨により、大量の水分が地中に染み込み、その量が多いほど斜面の土が弱くなり、災害の発生する可能性が高くなります。
- ●危険な箇所は、斜面が急な所、なだらかな斜面が広範囲にある所、植物があまり生えていない所などです。 十分な注意が必要となります。
- ●大雨警報など気象情報に従って、早めに避難することが大事です。
 - ※速度の速い土石流は、流れを背にしていては追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対し、直角に逃げることを覚えておきましょう。

いざという時のために

~こまち女性消防隊 普通救命講習受講~

こまち女性消防隊では、2月8日から3回にわたり49 人が普通救命講習を受講しました。

田村消防署小野分署の救急救命士が中心となって講師となり、3時間の講習で①心肺蘇生法②AEDの使用方法③止血法④異物除去法を学びました。

心肺蘇生やAEDなどの応急手当は、経験がなければ、いきなりその場で実践することはできません。身近にいる大切な人の命を守るための講習に、受講した隊員は真剣に取り組んでいました。





講習の様子





修了証